



子どもにツケをまわさない!

千葉市議会議員  
【中央区選出】

# こおぐお保雄

議会NEWS  
第19号  
2014年2月発行



プロフィール Kogoro Yasuo - Profile

### 略歴

- 昭和五二年 市立千葉高等学校卒業
- 昭和五七年 横浜市立大学商学部卒業
- 平成二年 税理士登録  
向後税務会計事務所開設
- 平成一五年 千葉県税理士会千葉東支部支部長
- 平成一九年 千葉市議会議員【中央区選出】  
初当選
- 平成二三年 千葉市議会議員【中央区選出】  
当選(二期目)

### 略歴

都市建設委員長／千葉市消防団中央方面隊長／千葉市視覚障害者協会顧問／千葉市母子寡婦福祉会顧問／少年野球チーム新宿マリナーズ顧問／千葉市廃棄物リサイクル事業協同組合顧問／千葉市再資源化事業協同組合顧問／新宿地区部会顧問／新宿小学校地区スポーツ振興会顧問／新宿2丁目子ども会会長

## 「ご挨拶申し上げます。」

平成26年の甲馬年の新年が穏やかな天候のもとスタートしました。市民の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。今年も「税金の無駄遣いは許さない」をキャッチフレーズに市民生活の向上を目指して市民目線で活動してまいります。

さて、新年が明け本市の平成26年度予算案が、熊谷市長より提案され2月20日から開催されます平成26年第1回定例会において慎重審議されることとなっております。予算案の中で、昨年の第2回定例会において「医療的ケアを必要とする在宅の障害児(者)について」「一般質問をした中で強く要望をしました、障害福祉サービス事業所におけるヘルパーさんに対する喀痰吸引研修を受講する際の経費の一部を助成

するための予算が100万円計上されました。在宅障害者に対する医療的ケアは生活の一部ですから、この予算は現在休むこともできずに介護を担っている親や親族の方々の希望としては、医療従事者ではなく本来、障害福祉サービス事業者におけるヘルパーさんに担っていただくことが希望であり、その実現にとって大きな前進となったことと考えます。熊谷市長のご配慮に感謝し、2月20日からの第1回定例会における平成26年度予算審査については、引き続き市民目線で税金の使い道をチェックしてまいります。

千葉市議会議員(中央区選出)

## こおぐお保雄

## 千葉市議会定例会 平成二五年 第四回

今回の12月定例会では中央区の一つの諸問題として「新宿小学校の過大規模校化への対応について」また「台風の被害対策について」一般質問を行いました。内容を抜粋してご報告いたします。ぜひご覧下さい。

### 新宿小学校の過大規模校化への対応について

新宿小学校に通う生徒が増加したため、神明町と出洲港の生徒が寒川小学校に学区変更になることで解決しようという教育委員会からの提案に対して神明町・出洲港の住民から反対運動が起こり、2600名強の署名を持って新宿小学学区維持の請願を平成22年第1回定例会に提出しました。教育委員会が学区維持を理解してくれたため願意は満たされたとして請願は取り下げましたが、その後、今から3年前に教育委員会と近隣自治会長や新宿小、新宿中PTA役員等が集まって何回も議論をし、最終的に平成26年4月から6年生

が新宿中学校の増築校舎に移るといいう形で、現在中学校に必要な校舎を増築しています。

### 質問 じほう

新宿小学校6年生を分教室に移す理由と移った後の給食について

### 回答 教育次長

分教室から本校舎への子どもたちの移動に際し、学習効率にも配慮しながら、安全確保を最優先とすることや、学校行事での中学生との交流などにより、小中連携の効果がより期待できることから、6年生を分教室に移すこととしました。給食は、「新港学校給食セン

### 質問 じほう

分教室の登下校の安全対策の取り組みについて

### 回答 教育次長

小学校では分教室の安全な通学路の検討を行うとともに、セーフティウォッチャーの配置場所の見直しを図っております。また教育委員会としても、これまでの学校適正配置における統合校と同様に、安全指導員の配置に向けて検討を進めております。なお新宿小学校区においては、保護者・地域の方々などによる登下校の見守り活動が熱心に行われていることから、引き続き協力を得ることにより、安全対策の強化に努めて参ります。

一般質問は裏面に続きます  
是非ご覧下さい

## 質問 いらい

将来的に新宿中学校の生徒の増加が見込まれた時の対応について

## 回答 総務局長

本年5月1日の学校基本調査結果に基づく推計では、新宿中学校の平成26年の生徒数は、401人で、その後も増加傾向にあり、32年度には2教室の不足が生じるものと見込んでおります。今後も、学区周辺の宅地開発状況や児童生徒数の推移を注視し、必要に応じて、特別教室等の普通教室への転用やプレハブ校舎の設置などについて検討して参ります。なお、増築する校舎は、新宿小学校の教室不足が解消された後は、中学校の教室として有効活用することとしております。

## 要望 いらい



急激な人口増加によって新宿小学校が過大規模校化してしまったことは現実として受け入れざるを得ません。現在問屋町地区の児童で新宿小学校に通っている児童は約200名ほどですが、1歳から6歳ま

での幼児は約400名おります。全員が新宿小学校に行けば今の倍の児童数となるわけですから、これは大変なことです。しかし問屋町の児童を他に学区調整するわけにもいきませんし、今後マンション建設可能用地はまだありますので、今後も児童の増加が継続する可能性はないわけではありませんが、地域コミュニティを維持しながら過大規模校化を解決するには、6年生の分教室対応が必要です。このことをしっかりと保護者の皆様にはご理解いただくよう教育委員会の対応を要望いたします。またその一方で、今後学区調整や学校の統廃合を行う場合には、地元住民のコミュニティ維持を第一に考え進めていくことを要望いたします。

## 台風の被害対策について

昨年10月15日夕刻に気象庁は台風26号について、関東地方に接近・上陸する台風としては10年に一度の強い勢力であるとして警戒を呼び掛けました。本市においても台風26号により各地で多くの降雨水害が発生しております。私も消防団員として消防車で警戒出動をいたしました。中央区では床上浸水11棟、床下浸水102棟が結果

的に起こりましたが現場に出てみますと、雨水が流れきれずに地盤の低い場所に滞留し、旭町では何台もの車両が沈没してしまいました。また、神明町の床下浸水現場に行きましたが、地盤の低い場所に周りの雨水が流れて来て雨水管が呑み込み切れずに床上浸水を心配させる現状でした。

## 質問 いらい

避難勧告を行うタイミングと今回避難勧告を出した地域について

## 回答 総務局長

市長が避難勧告を行う場合は、災害対策基本法に基づき行うこととされており、災害の状況に応じて様々な場合が想定されることから、災害の推移により河川等がはん濫危険水位を突破し、洪水のおそれがある時や避難の必要が予想される各種気象警報が発表された時など地域防災計画に発令基準を定め、行うこととしております。今回、台風26号の通過に伴い、避難勧告を発令した地域は、草野都市下水路周辺の地域であり、水位が基準水位に達し引き続き水位の上昇が見込まれたことから、勧告を行いました。

## 質問 いらい

災害被害状況の被害発生データ管理・活用について

## 回答 総務局長

災害被害の状況については、平成元年以降、床上浸水及び床下浸水や道路冠水が発生した箇所などをデータとして管理しており、台風等大雨時におけるパトロールや予防対策等に活用しているところです。

## 質問 いらい

台風26号により、可燃ごみがごみステーションから流された被害について

## 回答 環境局長

台風26号においては「中央区弁天の住民から可燃ごみが流された」と中央・美浜環境事業所に通報があり当日、回収しました。災害により発生した、排出者が特定できないごみについては、市が回収します。また必要に応じて、町内自治会等から申し出があった場合には、ごみ袋を配布します。

## 要望 いらい

台風で流されたゴミについては、弁天町で1件あったとのことですが、今後大きなゴミも出てくるかもしれないので、件数が少ないのであれば、通報のあったお宅に回収に行っていたかどうかについてお問い合わせいたします。また、ゴミ袋も有料になりますから是非このような災害によって他人のゴミを排出する場合にはゴミ袋を無料で配っていただくようお願いいたします。また、各土木事務所にある、どこでどのような被害があったのかという災害時の被害状況のデータや、危機管理課で持っている警戒発令や避難勧告のデータは残されているとのことですから、おそらく消防車の出動記録のデータも残っているのではないかと思います。これらのデータをデータベース化して災害予測と被害回避に活用できないものでしょうか。是非システム構築を研究していただくことを要望いたします。



## 市政へのご意見を

お聞かせ下さい。



### ▼ 小ご保雄は

自らが汗を流し、日本人として生まれ育まれた、古くから重んじられてきた伝統や礼節を尊ぶ心を見失わず、正直な人が報われる、弱い人が救われる、そんな当たり前な社会の実現に向けてまちづくりに邁進します。

### ▼ お願い

市民のみなさまよりお寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、必ず目を通し、議員活動の参考にさせて頂いております。後日、ご報告させて頂いたために、出来ましたら匿名ではなく、連絡先をお知らせいただければ幸いです。

### ▼ お問い合わせ

住所：〒260-0017

千葉市中央区要町5-6

松山ビル2階

TEL：043-221-1288

FAX：043-221-5422

WEB：www.kogo.cc



小ご保雄

検索